

低予算で自由設計 採光重視の間取りが実現

山古さん宅 茨城県土浦市 家族構成●4人

敷地面積 146.00㎡ 延床面積 126.48㎡ ツーバイフォー工法 竣工2005年4月

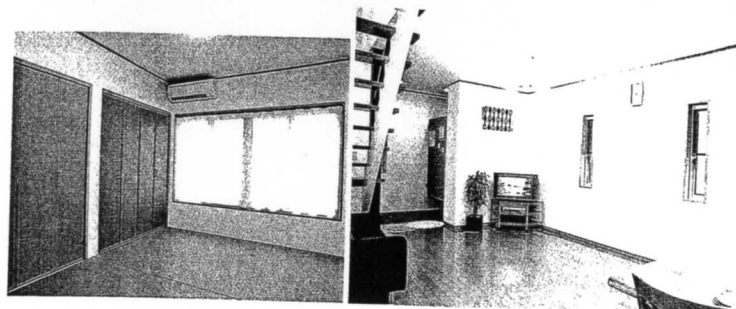
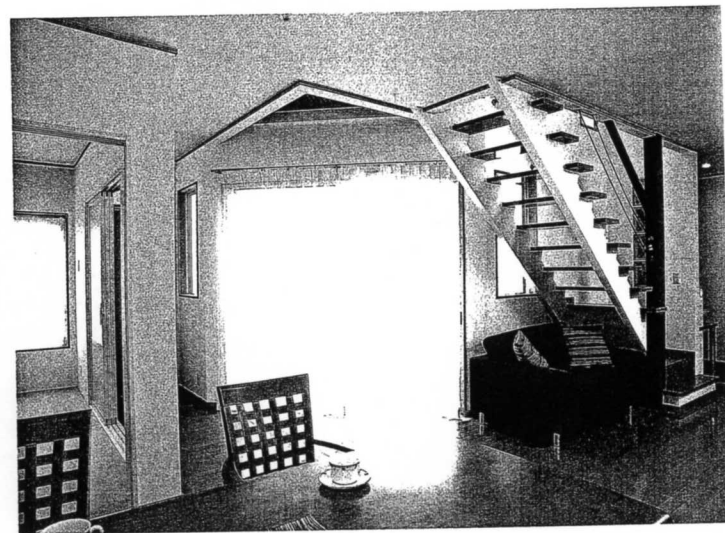
茨城県土浦市在住の山古一家。息子さん2人の成長に伴い、一戸建てを建てることに。



本体価格
1,161万円



↑和室にもミスト調の引き戸が採用され、建具を閉めても和室からの光がさえぎられてしまうことがない。

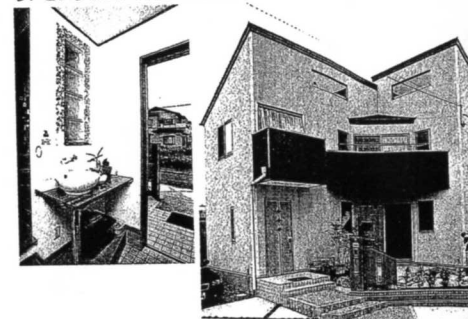


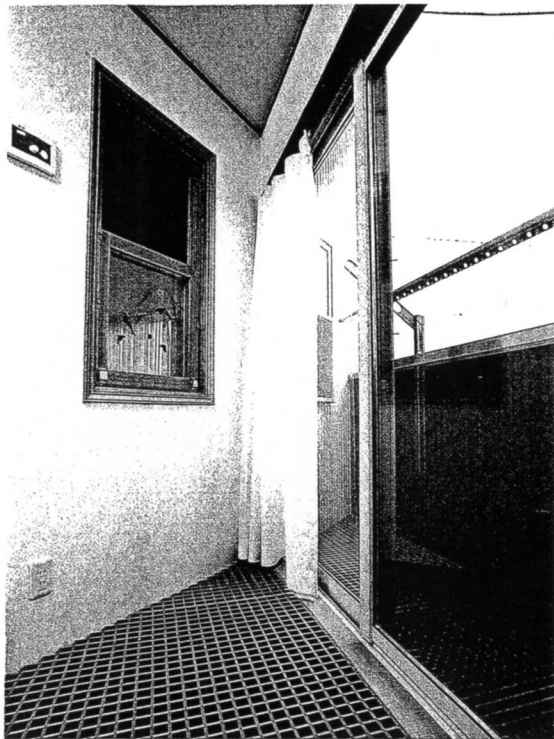
つきの主寝室と、将来分割できる子供部屋、サニタリースペースが配されています。1階2階のフロアリングとして使用されているサクラは強度と耐久性に優れた木材。独特の艶と高級感が部屋を明るく演出。2階の部屋は無垢のベイマツを梁として露出。これはデザインのひとつとして採用しています。

山古さん一家は、社宅で3年ほど暮らしていましたが一戸建てを建てることに。現在の住まいは45坪弱の土地を420万円で購入して建てたもの。安い上に職場から近いこの土地をとても気に入っているとご夫妻地元で発行されている「住宅通信」という雑誌の中で施工例が紹介されていた「Beハウス・アクト」の「原価で建てられる「自由設計」というポイントが気に入ったのと、スタッフの対応の良さに建築を依頼。建物本体工事費は1600万円、別途工事費200万円。できあがった家は2階建てで、1階にはLDKと和室、2階にはウォークインクローゼット

地元誌で出会った 家づくりの要望

↓玄関を開けてすぐの手洗い場は帰ってきたら手を洗う、というしつけの徹底にも役立っている。





省エネ設計とランニングコスト削減の採用で将来的なコストダウンを考慮

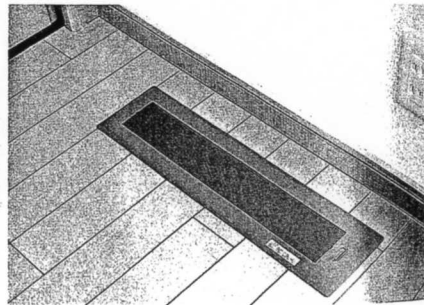
2階のサンルームの床をグレーチングにしているの、そこに当たる日光がそのまま1階に届く仕組み。
2階バルコニーも同じ仕様で、1階の採光は抜群。
また、注目はこの家に採用されている、Beハウスがオリジナルで開発した集中換気システム。1階の床に数カ所に設けられた給気口から排出した新鮮な空気が各階の室内をめぐる、臭いや汚れがついた空気を最

最終的に2階の階段ホール天井やトイレに設けられた排気口から外へ排出。その際に熱交換をするため、室内の温度が保たれます。夏は床下の冷たい空気、冬は天井近くの暖かい空気が室内を回るので、一年を通して室内は快適な温度と湿度に保たれるという省エネにもなる画期的なシステム。加えて家庭用自然冷媒給湯機、エコキュートも取り入れ、ランニングコストを下げる工夫も。

省エネ設計とランニングコスト削減の採用で将来的なコストダウンを考慮



↑これが換気をコントロールするパネル。
→1階の床に設置された給気口。



DATA

【工事費内訳】

仮設工事	618,266
基礎工事	842,210
木工事	2,510,396
造作工事	1,102,694
建材工事	1,622,344
屋根・板金工事	448,908
畳工事	72,000
アルミ製建具工事	976,710
木製建具工事	554,280
タイル・石工事	254,040
外装工事	891,900
防水工事	130,704
内装工事	406,332
塗装工事	104,247
雑工事	102,825
電気設備工事	975,700
本体価格	1161万3916円

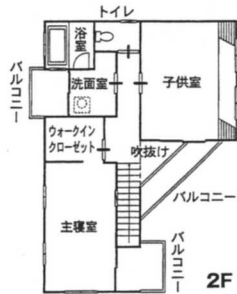
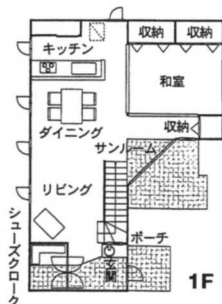
【別途費用】

その他全住宅設備機器工事 1,711,495
総額 1332万5411円(税別)

設計・施工/Beハウス・アクト
☎050-5519-1489

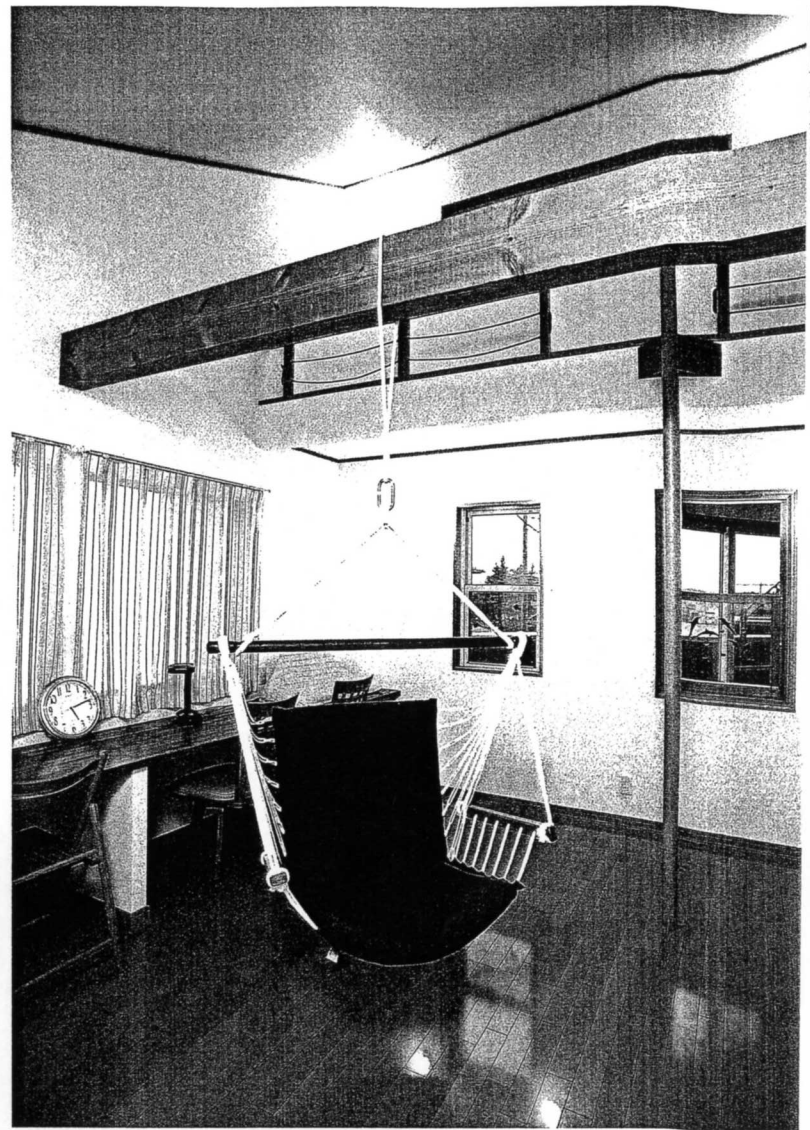
コストダウンのPOINT

- 浴室から見える坪庭風ベランダや外観は自分たちで行うということでコストダウンを図った。
- 集中換気システム。エコキュートも取り入れて、省エネとランニングコストを考慮している。



↑主寝室、子供室ともに希望だったロフトを設けて収納スペースを確保。ハシゴを上っていくロフトに満足。

一浴室からはご主人手づくりの坪庭風ベランダが望める。



↑子供部屋は梁のペイマツにブランコ風の椅子をぶら下げて楽しんでいる。

